

春のよき日



文責(校長 白濱忠昭)

1 これからも「ワンチーム」で…

朝、裏門で子どもたちとあいさつを交わしていると、ある保護者の方から、「校長先生、感動しましたね。」と声をかけられ、私も思わず笑みがこぼれました。9月28日、ラグビーのワールドカップで、日本が世界2位の優勝候補アイルランドに逆転勝ちし、2勝目を挙げました。試合後、リーチ主将は、「やってきたことを信じ、全て出した。全員よくやった。」と、「ワンチーム」となった日本チームを誇りました。



さて、私たちは9月、子どもたちの「あいさつ・言葉づかいの定着」を願いました。特に、9日からの一週間、保護者・学校が連携し、「あいさつ称賛カードⅡ」に取り組みましたが、いかがだったのでしょうか。「ワンチーム」となって子どもたちの問題と直面できたのでしょうか。【成果】や【課題】等をカードに記された感想(一部抜粋)で紹介していきます。

【成果】

- あいさつを自分からすることで気持ちのいい一日を過ごすことができました。学校での取組のおかげで、元気にあいさつをしてくれる子が増えたように感じました。(保護者)
- 交通当番をしていると、あいさつをしてくれる子が少なくて淋しい気持ちになった時もありましたが、少しずつ「おはようございます」とあいさつしてくれるお子さんが増え、嬉しく思います。(保護者)
- 少しずつ、あいさつの意識が高まり、9月授業参観では、元気にあいさつが返ってくるが多かったです。(保護者)
- 私はあいさつを毎回やっているのですが、それが当たり前のようになり、あいさつをしないということが少なくなりました。(児童)
- 自分より小さな子に対して、優しい言葉づかいをしたり、大人の人には「うん」から「はい」と言えるようになったりと、少しずつですが、TPOに合わせた言葉づかいができるようになりました。(保護者)
- 今回のあいさつカードは、「言葉づかい」もありました。私は注意する時、少し強くいつてしまう時があります。でも、この1週間は、少し「言葉づかい」に気をつけようという気持ちが持てました。(児童)

【課題】

- 私は小さい頃、母から「あいさつは大事よ。」と言われ続けたおかげで、自然とあいさつができますが、最近の子は（自分の子も）、あいさつが身についていないようです。大人から声をかけても返事をしてくれる子が少なく、ほとんど（8割程）返事しない子が多く悲しいです。でもメゲズに大人から意識して声をかけていこうと思います。（保護者）
- 今回は言葉づかいについての項目もありましたので、改めて子どもの言葉の使い方を考える良い機会になりました。日頃から、言葉づかいについては注意することも多いですが、私たち（親）の言葉づかいも注意!!だと感じています。（保護者）
- いつもより、先生たちより先にあいさつしようという気持ちを持ってました。よく考えると友達にふさわしい言葉づかいができていない時がありました。（児童）
- 家庭でもあいさつを必ずするように普段から指導しているのでできていると思いますが、言葉づかいが時々気になります。アニメの真似をしたりすることがあるので、気を付けてほしいです。（ゲームの影響があるという意見もありました。）（保護者）

また、今回のカードの提出率は、全校で62.2%で、前回（4月）の70.1%を8ポイント程下回ったことは、PTA会長と共に残念に思った次第です。前回1年生、2年生の提出率が高かったのですが、今回やや低くなってしまいました。（1年生：84.0%→59.4%、2年生：72.5%→55.3%）評価項目の言葉の表現が難しかったことを反省しています。ただ、そのような中、次の様な工夫をされた保護者もおられました。素晴らしいですね。

- 低学年なので、「ふさわしい言葉づかい」というのが難しかった様なので、「丁寧で優しい言い方をしようね」ということで取り組んでみました。これからも言葉づかい親子共に気を付けていきたいと思います。（保護者）

提出された377枚のカード全て目を通しコメントを入れさせていただきました。水曜日に返却していますので、親子で再度話題にさせていただけると幸いです。次回は1月に取り組む予定です。春日小PTAが「ワンチーム」となり、更にレベルアップしていきましょう。大金星を上げましょう。



2 「あいさつ標語」を紹介します。Part 6

親子で話題にされ、あいさつへの意識が継続できることを願っています。

- 素敵だね あいさつしてる子 してる親 （2年 ○○親子）
- あいさつで からだと心が ぽっかぽか （2年 ○○親子）

..... 切り取り

※ ご意見、ご感想がありましたら、子どもたちを通して、ご連絡ください。